

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

亀岡市文化資料館 (京都府亀岡市古世町中内坪1番地)

明智光秀が本能寺の変へ出陣した地「亀山」の歴史を紹介している。丹波国分寺跡出土の瓦や鏡をはじめ、中世では、足利尊氏が篠村八幡宮へ奉納した願文（府指定）や明智光秀書状を展示。近世では丹波亀山藩の藩政資料（府指定）、近現代では山陰道鎮撫隊が出した官軍制札や太平洋戦争で投下された焼夷弾などを紹介している。

1. 亀岡市文化資料館の状況

施設の基本情報

- ◆ 博物館種別：登録博物館
- ◆ 公式HP：<https://museums.city.kameoka.kyoto.jp/>
- ◆ 開館時間：9:00～16:30（最終入館16:00まで）
- ◆ 休館日：月曜日、年末年始、展示替え、館内保守日等の臨時休館あり
- ◆ 入館料：大人210円、小中学生100円（企画展、特別展についてはその都度料金設定あり）

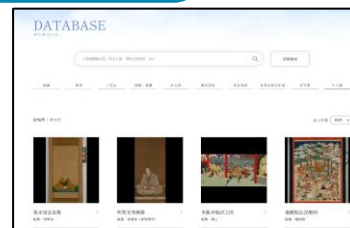


▲亀岡市文化資料館 外観

2. デジタルアーカイブの取組み (これまで)

公開状況

- ◆ デジタルアーカイブサイト：あり
<https://museums.city.kameoka.kyoto.jp/database/?page=1>
※576件公開（2026年2月24日時点）



▲収蔵品データベースTOP



▲収蔵品データベース個別ページ

- ◆ その他活用状況：
メタバース「亀岡バーチャルヒストリア」を公開中
<https://museums.city.kameoka.kyoto.jp/metaverse/>

「KAMEOKA VIRTUAL HISTORIA」は、亀岡市文化資料館が所蔵する文化財をはじめ、市内各地の伝統芸能・祭事・風習・自然などの歴史文化資源を再現したメタバース空間。



▲亀岡バーチャルヒストリア TOPページ

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

3. 常設展示室

常設展示：亀岡地域の歴史や文化を、実物資料を用いて紹介。

・縄文・弥生・古墳時代

亀岡地域の大昔の暮らしについて、土器や銅鏡などの出土品を紹介。

・奈良・平安時代

都と山陰地方を結ぶ、交通の要地であった古代の亀岡にまつわる、篠の窯跡や丹波国分寺跡からの出土品などを展示。

・鎌倉・南北朝・室町時代

源平の合戦や、篠村八幡宮における足利尊氏の挙兵など、中世の亀岡にゆかりのある事柄をとりあげ展示。

・明智光秀コーナー

亀岡ゆかりの戦国武将明智光秀に関する資料を展示。

・安土桃山・江戸時代

明智光秀による丹波攻略から、豊臣秀吉の統治、江戸時代の丹波亀山藩成立までの歴史、また郷土の偉人石田梅岩について紹介。

・明治・大正・昭和時代

明治維新を迎え、「亀山」が「亀岡」と改称し、亀岡市が成立するまでの過程を紹介。

・昔の道具コーナー

懐かしい昔の道具を展示。実際に触れることも可能で、小学校への出前授業も行っている。



▲考古資料の展示



▲国分寺出土資料



▲中世の文書（複製）



▲亀山城の絵図



▲民俗資料コーナー



▲明智光秀肖像画
（複製）

▲亀山城復元模型

4. 所蔵資料の特長

考古出土品、歴史的な文書、民具や、錦絵、絵巻等多彩な収蔵資料を保有。

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

現地調査：2025年11月14日（金）実施

◆参加者

- 亀岡市文化資料館 館長 [] 氏
- 亀岡市文化資料館 学芸員 [] 氏
- 亀岡市文化資料館 学芸員 [] 氏
- 亀岡市文化資料館 学芸員 [] 氏

◆概要（撮影対象資料とご要望）

1. 現状と課題

- 機材や撮影環境は整備済み（文化資料館から離れた場所にストロボ、レフ板、ワークステーションあり）。
- 既に仏像などは撮影済みだが、紙資料など未対応。
- 課題：
 - 人員不足（学芸員が兼務で時間が取れない）。
 - データ活用が進んでいない（メタバース試行も容量問題で停滞）。
 - メタバースは学校現場でのネット環境が弱く、教育利用が難航。

2. 撮影対象と方針

- 主に紙資料（冊子・帳面）、状態が悪いものもあり慎重な取り扱いが必要。
- 撮影方法：
 - 表紙＋見開き数カットで1点とする。
 - 余裕があれば追加ページ撮影。
 - 平置きで垂直撮影が中心、大きなスペースは不要。

3. 撮影・研修スケジュール

- 期間：12月～1月中旬を想定。

4. 機材・環境

- 既存機材を活用（ストロボ中心）。
- 撮影場所は文化資料館内を優先（資料移動リスク回避）。
- 必要に応じて簡易セットや追加備品を提案。

5. 今後の展望

- 市民団体（友の会）との連携検討。
- 教育現場での活用方法模索。
- 専門職員不足を補うため、簡易撮影セットやマニュアル整備を希望。



▲現地調査 会議風景



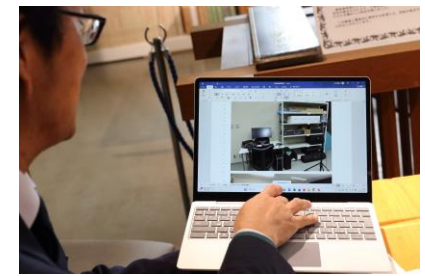
▲古文書（見開き）



▲古文書（収納状態）



▲古文書（表紙）



▲別拠点に所在する撮影スタジオの写真

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

実地研修 (1日目)

研修機材到着後、撮影対象資料を確認。その後、亀岡市が保有している機材を使い研修を行う為、別拠点の撮影スタジオ内に移動し、機材をピックアップ。その後資料館内に写場環境を用意し、撮影方法について説明を実施。

1月29日 木	Day 1	研修準備日	分類	数量
12:50	集合	研修機材 到着 (堂本印象美術館→亀岡市文化資料館)		
13:00	開始	機材 準備・調整 資料確認		
14:00		撮影スタジオ (撮影機材庫) に移動、機材現調・一部資料館へ移動		
15:00		亀岡市機材でセッティング開始		
15:10	(休憩)			
15:35	再開	資料館保有機材のファームウェアアップデート等について堀内氏より説明		
16:05		ファームウェアアップデート完了・ 研修講師PCでImaging Edge Desktop操作法説明		
16:10		紙管組み立て		
16:30		照明取り付け		
17:00	終了・退出			
日計				0



▲別拠点の撮影スタジオ内部



▲施設担当者への説明風景



▲写場の組み立て後



▲レクチャー



▲テスト撮影

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

実地研修 (2日目)

前日にセッティング済みの写場にて古文書（亀山藩資料）50点の撮影を職員自身で実施後、関連ソフトウェアや立体物の撮影方法について説明があり、撮影の基礎について最後に座学講義が行われた。

1月30日 金	Day2	研修日	分類	数量
8:50	集合			
9:00	開始			
9:40		準備（撮影台にバック紙をセット等） カメラ設定		
10:15		撮影（実技） 亀山藩史料（通し番号1～15）	平面	15
12:00				
	昼休憩			
13:00	再開			
15:15	（休憩）			
15:30	再開	ソフトウェアの使い方レクチャー 立体物の撮影法レクチャー（フォーカスシフト撮影）	平面	35
15:50		撮影の基礎講義		
16:15		撮影機材 到着（堂本印象 → 亀岡市文化資料館）		
17:00	終了・退出			
			日計	50



▲堀内氏による説明風景



▲文書の設置風景



▲アクリル板で固定し撮影



▲座学講義の風景



▲座学講義の風景

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

撮影 (3日目)

3日目は、DNPスタッフが亀岡市文化資料館が保有するカメラとPCを使い、屏風のピクセルシフト撮影を行った。午後からは、額装された大型の書画や民具などの立体物を撮影した。まな板などの民具などを扱った。

1月31日 土	Day 3	撮影 1 日目	分類	数量
8:50	集合			
9:00	開始	撮影計画のお打ち合わせ (屏風、民具などを追加撮影する方針)	特殊	1
11:25		風俗図屏風		
12:00	終了 昼休憩			
13:00	再開	風俗図屏風 屏風を全体を広げて再度セッティング	特殊 立体	1 7
13:55		皆川淇園遺墨「堀和叟園池記」		
14:55		民具		
17:00	終了・退出	～機材 撤収		
			日計	9



▲風俗図屏風をセットする様子



▲施設が補修する撮影機材を使い、ピクセルシフト撮影

撮影した資料点数
: 59点 (205カット)

研修 : 50点/2日

- 文書 (50点)

DNP撮影 : 9点/1日

- 屏風・書画 (2点)
- 民具 (7点)

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

撮影環境 (写場について)

- ・ 亀岡市文化資料館3F部屋：約50平方メートル
- ・ 撮影に使用可能な机・椅子等あり



▲撮影場所

●パターン①



▲撮影実習 (1日目)

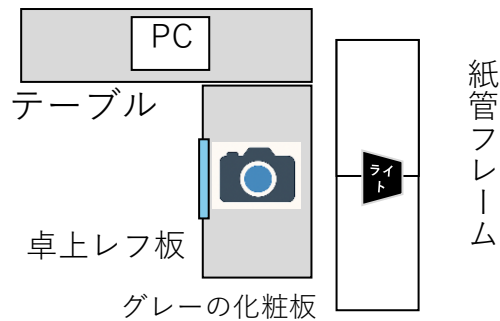
●パターン②



▲屏風絵 (3日目)

●パターン①

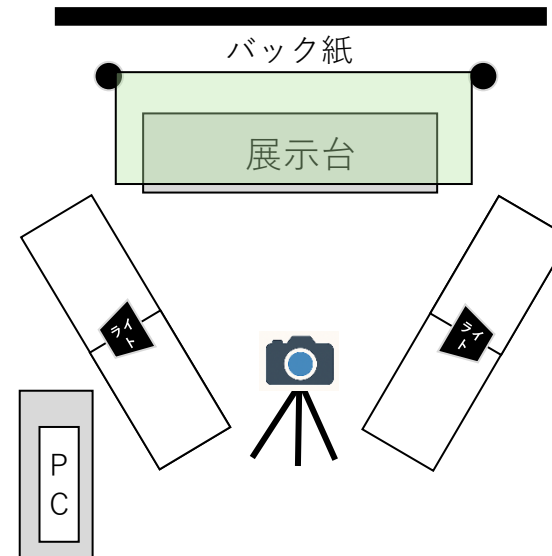
小型平面資料 (文書)



※カメラはスタンドで
固定し上部に設置

●パターン②

屏風絵



2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

撮影リスト (1/2) ※対象施設から受領したリストを基に作成しています。

撮影順	作品名称1	作品名称2	撮影日	撮影主体	サイズ判定
1	筏丈ヶ幅并賃銀等対談相改候二付御届ヶ事取替所	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
2	御家中惣人数年改帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
3	御領分郷村高辻覚帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
4	御簀御出来一件并雛形	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
5	信彰公御代記	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
6	信直公御代記	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
7	禁裏御所方炎上御警衛一件	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
8	〔家中異動記録〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
9	松平紀伊守亀山藩職員録	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
10	大坂乱妨一件	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
11	御両敬・片敬・御末家御名前留	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
12	公儀被仰出口	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
13	御奥様・万千姫様御参府之節御道中日記	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
14	御案文控	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
15	泰清院様一夜別事御法事御執行伺帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
16	暢聲院様二十七回御忌御回向伺帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
17	清玉院様三回御忌御法事伺帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
18	年中御祝・御忌祭御備御献之帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
19	〔養父豊前守信義遺骸在所丹州亀山まで道中通棺一件〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
20	御道中案詞 (信義遺骸亀山差遣に付き)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
21	〔奉札案〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
22	庚午奉札案	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
23	辛未奉札案	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
24	壬申年奉札案	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
25	来ル十五日就吉辰卯之吉様御詰初御祝式伺帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
26	殿様御前髪被為執候付 (御祝)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
27	信正公御乗出印形帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
28	かなこ樋之嶋(証文写)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
29	立岩嶋作り(証文写)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
30	正人淵(証文写)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
31	はりの木嶋かねい嶋分証文写	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要 (10) 亀岡市文化資料館

撮影リスト (2/2) ※対象施設から受領したリストを基に作成しています。

撮影順	作品名称1	作品名称2	撮影日	撮影主体	サイズ判定
32	下中嶋(証文写)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
33	宇津弥嶋(証文写)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
34	町方人家裏地尻二御家中屋舗并御上之地之境目懸り有之分委細	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
35	御條目暁諭之弁并追加	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
36	新古家禄取調帳	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
37	〔青山忠重黒印状〕 (公儀筏役勤来付而諸役免許)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
38	〔大坂武鑑〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
39	信志公御代記	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
40	徳原家譜	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
41	日光御宮御霊屋御修復御用御掛りニ付御登山之節御道中并其外共一件	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
42	簾之紋、幕之紋、家紋替紋	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
43	〔松平与三左衛門家歴代記・漢詩〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
44	南冠集 (漢詩集)	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
45	〔遜齋君追悼文〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
46	惣統支配相家可司務之事	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
47	〔柳島星巖面会一件〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
48	〔松平小太郎口書〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
49	〔亀山藩主・家中の高名記録〕	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
50	聞伝又覚候事	「亀山藩史料」	1月30日	研修で撮影	平面
51	風俗図屏風	-	1月31日	DNP	屏風
52	皆川淇園遺墨「堀和叟園池記」	-	1月31日	DNP	
53	足付きまな板	-	1月31日	DNP	木製
54	報国式毛羽取器	-	1月31日	DNP	木製
55	番傘	-	1月31日	DNP	傘
56	ふご	-	1月31日	DNP	
57	革のランドセル	-	1月31日	DNP	皮革
58	下駄	-	1月31日	DNP	木製
59	天びん吊り秤	-	1月31日	DNP	

2. 実地調査・実地研修・撮影の概要（10）亀岡市文化資料館

施設ヒアリング：デジタルデータの活用イメージ・アイデア

- 2022年にデータベース、2023年にメタバースを公開した。また、2023年度には撮影用ラボ（資料館から車で約20分）を整備している。
- 今回は施設所有のSONY製カメラを使用し、ファームウェアを更新のうえ撮影を実施した。あわせて施設所有PCのカメラ用アプリケーションもバージョンアップし、今後の運用に備えている。
- これまでに約600点の資料を自主的にデジタル化しており、毎年約100点ずつ撮影・公開を進めている。明確なKPIは設定していないが、対象資料は数千点規模と膨大である。
- データベースで公開している3D資料の一部は、初期構築時に業者へ委託して制作した。従来はスタジオで撮影していたが、今回機材を資料館へ移設したため、今後は資料館3階（通常は講演会等で使用）での撮影を予定している。
- 今後はデータベース上での公開資料をさらに増やし、研究者等による活用を促進したい考えである。すでに学校現場でデータベースを活用している教員もいる。

施設ヒアリング：課題

- メタバースは旧デジ田交付金を活用して制作した。当初はユーザビリティ向上の観点からブラウザ上でアクセス可能な仕様としたが、データ容量が大きく、アバター選択画面で動作が停止するなどの課題が生じている。
- 特に、学校教育での活用を想定し、GIGA端末での利用を見込んでいたが、端末スペックの制約により十分に活用できなかった点は課題である。現在、アプリ形式での再構築も検討されている。
- アクセス数は、公開当初は月約16,000件で推移していたが、現在は月1,000件未満に減少している。一方、データベースは月約3,000件のアクセスがあり、比較的安定している。
- 学芸員数が限られており、本来であれば収蔵庫管理やデジタルアーカイブなどを専任体制で担当できることが望ましいが、現状は少人数で運営しているため、1人が複数業務を兼務せざるを得ない状況にあり、負担が大きい。

亀岡市生涯学習部文化芸術課からのコメント

- 2023年度にラボへ高性能な撮影機材を導入したが、機材の仕様や操作方法を十分に理解している職員がいないことが課題となっている。操作講習会の実施も検討したが、日常業務が多忙で時間を確保できなかった。
- 今回のように撮影手法について伴走型で指導を受けられる機会は非常に貴重であり、良い機会と感じている。
- 本事業を通じて、少しでも専門家のノウハウを学べることは大変ありがたい。